



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年7月29日

上場会社名 三菱自動車工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7211 URL <http://www.mitsubishi-motors.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 益子 修
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 黒井 義博 TEL 03 (6852) 4206
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	403,733	55.8	△4,495	—	△5,791	—	△11,756	—
22年3月期第1四半期	259,115	△57.5	△29,613	—	△27,768	—	△26,436	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	△2	12	—	—
22年3月期第1四半期	△4	77	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
23年3月期第1四半期	1,198,970		209,642		16.7		△42	86
22年3月期	1,258,669		234,478		17.8		△38	54

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 200,235百万円 22年3月期 224,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	—	0	00	—	—	0	00	0	00
23年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	0	00	—	—	0	00	0	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	850,000	48.3	5,000	—	0	—	△9,000	—	△1	63
通期	1,900,000	31.4	45,000	223.3	30,000	131.1	15,000	215.3	2	71

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ 2. その他の情報 をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	5,537,956,840株	22年3月期	5,537,956,840株
----------	----------------	--------	----------------

② 期末自己株式数

23年3月期1Q	88,060株	22年3月期	87,254株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期1Q	5,537,869,131株	22年3月期1Q	5,537,816,526株
----------	----------------	----------	----------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成22年4月27日に公表しました連結業績予想は、第2四半期累計期間、通期とも本資料において修正しておりません。

2. 業績予想に記載の各数値は、現状での入手可能な情報に基づいた判断及び予測に基づき算出した見通しであり、リスクや不確実を含んでおります。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経済環境の変化、市場の動向、為替変動等により、実際の業績が現状の見通しの数値と大きく変わる可能性があります。

【添付資料】

添付資料の目次

	頁
1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の事業環境は、世界経済全体としては緩やかな回復を続けておりましたが、高成長を続ける中国を始めとしたアジア諸国に対し、欧州諸国は経済回復の速度が遅いなど、地域間の格差が強まっておりました。とりわけ、ギリシャ財政問題を契機としたユーロ安が進行し、加えて、リーマンショック後の世界同時不況により悪化した財政立て直しが先進国を中心に大きな課題となっている中にあることは、景気回復への影響が懸念されるなど、事業環境は不透明かつ厳しい状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループの売上高、営業損益、経常損益、当期損益は、前年同期実績を上回りました。

販売台数（小売）は、前年同期比で日本、アジア・その他地域で増加、北米でほぼ同レベル、欧州で減少した結果、全体では257千台（前年同期比+44千台、同+21%）となりました。

地域別には、日本では、エコカー減税や補助金が継続されるなか、コルトシリーズやアウトランダーの好調に加え、今年2月に投入した新型RVRの上乗せにより登録車は4千台増加、ekワゴンなどが伸長した軽自動車も3千台増加した結果、38千台（同+7千台、同+22%）となりました。

北米では、米国、カナダ、メキシコの何れの国に於いても前年同期とほぼ同水準の販売台数となった結果、合計21千台となりました。

欧州では、6月から各国で順次発売した新型コンパクトクロスオーバーASXが好調な立ち上がりを見せましたが、スクラップインセンティブ終了により総需要が減少しているドイツで前年同期を大きく下回ったことなどにより、地域全体で46千台（同△3千台、同△6%）となりました。

アジア・その他地域では、すべての地域で前年同期を上回り、中でも中国や、タイ、インドネシア、フィリピンをはじめとするアセアン諸国、また豪州などが大きく伸長した結果、地域全体で152千台（同+40千台、同+37%）となりました。

売上高は、販売台数の増加により、4,037億円（前年同期比+1,446億円、同+56%）となりました。

営業損益は、販売台数の増加や国内子会社損益の改善などにより、前年同期の296億円の損失から251億円改善し、45億円の損失となりました。

経常損益は、前年同期の278億円の損失から220億円改善し、58億円の損失となりました。

当期損益は、前年同期の264億円の損失から146億円改善し、118億円の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前年度末から597億円減少の1兆1,990億円となりました。負債は、前年度末から349億円減少の9,893億円となりました。そのうち有利子負債残高は、前年度末から140億円減少の3,787億円となりました。純資産は、前年度末から248億円減少の2,096億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成22年4月27日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

当第1四半期連結会計期間末における棚卸高は、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

また、定率法を採用している固定資産の減価償却費は、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して計算しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業損失、経常損失は66百万円、税金等調整前四半期純損失は2,772百万円それぞれ増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は、5,054百万円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	平成22年度 第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	平成21年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	266,158	264,323
受取手形及び売掛金	94,412	121,385
商品及び製品	112,726	115,166
仕掛品	23,729	25,847
原材料及び貯蔵品	39,060	42,855
その他	103,619	113,947
貸倒引当金	△9,046	△10,448
流動資産合計	630,660	673,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	88,605	86,018
機械装置及び運搬具(純額)	131,600	139,260
工具、器具及び備品(純額)	73,270	79,156
土地	94,854	95,569
建設仮勘定	4,162	8,228
有形固定資産合計	392,493	408,234
無形固定資産		
投資その他の資産	11,194	12,435
投資有価証券	62,157	64,820
その他	114,296	112,238
貸倒引当金	△11,832	△12,136
投資その他の資産合計	164,621	164,922
固定資産合計	568,309	585,592
資産合計	1,198,970	1,258,669

(単位：百万円)

	平成22年度 第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	平成21年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	246,379	265,028
短期借入金	310,954	319,374
1年内償還予定の社債	200	200
未払金及び未払費用	86,534	101,190
未払法人税等	4,818	3,062
製品保証引当金	27,425	26,331
その他	65,056	58,090
流動負債合計	741,368	773,278
固定負債		
長期借入金	67,544	73,174
退職給付引当金	106,158	106,354
役員退職慰労引当金	916	927
その他	73,339	70,456
固定負債合計	247,958	250,913
負債合計	989,327	1,024,191
純資産の部		
株主資本		
資本金	657,355	657,355
資本剰余金	432,666	432,666
利益剰余金	△777,578	△765,988
自己株式	△15	△15
株主資本合計	312,427	324,017
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,691	5,494
繰延ヘッジ損益	931	△90
為替換算調整勘定	△116,814	△105,236
評価・換算差額等合計	△112,191	△99,832
少数株主持分	9,406	10,293
純資産合計	209,642	234,478
負債純資産合計	1,198,970	1,258,669

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	平成21年度 第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	平成22年度 第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
売上高	259,115	403,733
売上原価	237,215	348,371
売上総利益	21,899	55,361
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	11,478	15,175
運賃	2,505	9,008
役員報酬及び給料手当	14,623	14,241
退職給付引当金繰入額	1,233	1,173
減価償却費	3,034	2,705
研究開発費	6,514	6,225
その他	12,123	11,328
販売費及び一般管理費合計	51,513	59,857
営業利益又は営業損失 (△)	△29,613	△4,495
営業外収益		
受取利息	532	318
為替差益	3,449	—
持分法による投資利益	—	2,314
その他	1,597	991
営業外収益合計	5,579	3,625
営業外費用		
支払利息	3,054	3,286
訴訟関連費用	375	1,114
その他	304	520
営業外費用合計	3,735	4,921
経常利益又は経常損失 (△)	△27,768	△5,791

(単位：百万円)

	平成21年度 第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	平成22年度 第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	247	14
貸倒引当金戻入額	942	1,420
関係会社清算損失戻入額	474	—
その他	192	89
特別利益合計	1,856	1,525
特別損失		
固定資産除却損	275	161
固定資産売却損	3	48
早期退職金	405	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	2,705
その他	55	217
特別損失合計	738	3,133
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△26,651	△7,399
法人税、住民税及び事業税	1,402	2,819
法人税等調整額	△2,376	546
法人税等合計	△973	3,365
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△10,765
少数株主利益	758	991
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,436	△11,756

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	平成21年度 第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	平成22年度 第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△26,651	△7,399
減価償却費	17,329	16,595
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,723	△1,031
退職給付引当金の増減額(△は減少)	120	35
受取利息及び受取配当金	△884	△667
支払利息	3,054	3,286
為替差損益(△は益)	△784	4,167
持分法による投資損益(△は益)	△557	△2,314
固定資産除売却損益(△は益)	31	195
売上債権の増減額(△は増加)	20,982	17,856
たな卸資産の増減額(△は増加)	16,953	△675
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,085	△10,879
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	2,705
早期退職金	405	—
その他	△21,349	11,554
小計	△2,158	33,427
利息及び配当金の受取額	977	708
利息の支払額	△3,180	△3,083
早期退職金の支払額	△1,122	△138
法人税等の支払額	△2,946	△894
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,430	30,019
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	12,686	24
有形固定資産の取得による支出	△10,459	△13,072
有形固定資産の売却による収入	2,745	2,385
投資有価証券の取得による支出	△0	△2
長期貸付けによる支出	△2	△0
長期貸付金の回収による収入	157	152
その他	△936	△1,009
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,189	△11,523
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△15,339	127
長期借入れによる収入	36,400	100
長期借入金の返済による支出	△3,262	△6,269
社債の償還による支出	△25,600	—
少数株主への配当金の支払額	△586	△1,077
その他	△1,924	△2,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,313	△9,133
現金及び現金同等物に係る換算差額	973	△7,525
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,581	1,837
現金及び現金同等物の期首残高	154,666	263,453
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	25	22
現金及び現金同等物の四半期末残高	141,110	265,313

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

〔事業の種類別セグメント情報〕

平成21年度第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

（単位：百万円）

	自動車事業	金融事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	256,193	2,922	259,115	—	259,115
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	(17)	—	(17)	17	—
計	256,175	2,922	259,097	17	259,115
営業利益（又は営業損失）	(30,200)	569	(29,631)	17	(29,613)

（注） 1. 事業区分の方法は、産業区分及び市場の類似性に基づいております。

2. 各事業区分の主要製品等

- (1) 自動車・・・・・・乗用車等
- (2) 金 融・・・・・・販売金融等

〔所在地別セグメント情報〕

平成21年度第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	127,085	30,759	42,718	20,474	38,076	259,115	—	259,115
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	52,935	706	4,882	18,936	66	77,528	(77,528)	—
計	180,021	31,466	47,601	39,411	38,143	336,644	(77,528)	259,115
営業利益（又は営業損失）	(25,880)	(3,768)	(1,863)	587	724	(30,200)	587	(29,613)

（注） 1. 国または地域の区分は、地理的接近度及び事業活動の相互関連性によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 北 米・・・・・・米国
- (2) 欧 州・・・・・・オランダ
- (3) アジア・・・・・・タイ、フィリピン
- (4) その他・・・・・・オーストラリア、ニュージーランド、U. A. E.、プエルトリコ

〔海外売上高〕

平成21年度第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

（単位：百万円）

	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	計
I 海外売上高	31,693	50,466	41,513	31,298	30,555	185,528
II 連結売上高						259,115
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	12.2%	19.5%	16.0%	12.1%	11.8%	71.6%

（注）1. 国または地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) 北 米・・・・・・米国

(2) 欧 州・・・・・・オランダ、イタリア、ドイツ、ロシア、ウクライナ

(3) アジア・・・・・・タイ、マレーシア、台湾

(4) オセアニア・・・・オーストラリア、ニュージーランド

(5) その他・・・・・・U. A. E.、プエルトリコ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

〔セグメント情報〕

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等の意思決定機関が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は自動車事業であり、自動車及びその関連部品の設計、製造、販売を行っております。また、金融事業として当社グループ製品の販売金融及びリースを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益（又は損失）の金額に関する情報

平成22年度第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

（単位：百万円）

	自動車	金融	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	400,858	2,875	403,733	—	403,733
(2) セグメント間の内部売上高	47	—	47	(47)	—
計	400,906	2,875	403,781	(47)	403,733
セグメント利益（又は損失）	(4,935)	487	(4,448)	(47)	(4,495)

（注）1. セグメント利益（又は損失）の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益（又は損失）の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益（又は営業損失）と一致しています。

(地域に関する補足情報)

1. 外部顧客の所在地を基礎として区分した外部顧客に対する売上高

平成22年度第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位: 百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	計
売上高							
外部顧客に対する売上高	82,424	39,290	105,302	82,704	43,178	50,833	403,733

(注) 1. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 北 米・・・・・・米国
- (2) 欧 州・・・・・・オランダ、イタリア、ドイツ、ロシア、ウクライナ
- (3) アジア・・・・・・タイ、マレーシア、台湾
- (4) オセアニア・・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・・・・U. A. E.、プエルトリコ

2. 当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分した売上高及び営業利益 (又は営業損失)

平成22年度第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位: 百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	258,645	35,690	24,641	34,259	43,178	7,317	403,733	—	403,733
(2) セグメント間の内部売上高	99,550	3,524	20,138	51,162	54	—	174,429	(174,429)	—
計	358,195	39,215	44,779	85,422	43,233	7,317	578,163	(174,429)	403,733
営業利益 (又は営業損失)	(12,278)	(3,139)	1,978	6,560	1,807	532	(4,539)	43	(4,495)

(注) 1. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 北 米・・・・・・米国
- (2) 欧 州・・・・・・オランダ
- (3) アジア・・・・・・タイ、フィリピン
- (4) オセアニア・・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・・・・U. A. E.、プエルトリコ

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。